



KONICA MINOLTA

News Release

GPIFのESG指数である全インデックスに6年連続で選定 「FTSE4Good Index Series」にも19年連続で選定

2022年7月12日

コニカミノルタ株式会社（本社：東京都千代田区、社長：大幸 利充、以下 コニカミノルタ）は、年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)^{*1}がESG指数として採用した5つの責任投資（RI）インデックス「FTSE(フツィー) Blossom Japan Index」「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」「MSCI ジャパンESGセレクト・リーダーズ指数」「MSCI 日本株女性活躍指数」「S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数」の全てに選定されました。GPIFのESG指数採用当初から、6年連続で全インデックスに選定されています。

また、Sustainable Investment (SI) において世界で最も良く知られる指標のひとつである「FTSE4Good(フツィーフォーグッド) Index Series」にも19年連続で採用されました。

2022 CONSTITUENT MSCI **ESGセレクト・リーダーズ指数**

2022 CONSTITUENT MSCI **日本株女性活躍指数 (WIN)**

コニカミノルタのサステナビリティへの取り組み

コニカミノルタは、2030年を見据えた長期での経営ビジョンステートメント「Imaging to the People」のもと、持続可能な社会の実現に貢献する企業を目指し、地球環境や人間社会のための新しい価値創造と、事業の成長とを同時に満たすイノベーションに挑み続けています。新型コロナウイルスの世界的な感染拡大に対しても、自分たちに何ができるのかを考え、ヘルスケア事業で医療現場をサポートするだけでなく、多岐にわたる事業それぞれの分野で支援・ソリューションの提供を行ってきました。最近のウクライナ避難民受け入れに際しても、従来から行政機関や自治体の受付窓口を提供している多言語通訳アプリに新たにウクライナ語を加えるなど、事業を通じた社会課題解決を進めています。

環境課題では、日本企業16社で立ち上げた「環境デジタルプラットフォーム」が2年経過し、参加企業も68社に増加しています。参加企業のワークショップ活動では、環境戦略・再生可能エネルギー・省エネルギー・資源の有効活用について、それぞれ技術やノウハウを持ち寄り、解決策を共創することで、各社の環境経営推進を加速させています。

コニカミノルタは、これらの活動により、ビジネス社会や人間社会の進化に貢献しながら、「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成にも貢献してまいります。

各インデックスについて

「FTSE4Good Index Series」は、グローバルインデックスプロバイダーである英国のFTSE Russellが、世界の企業を対象に、環境、社会、ガバナンスといったESGテーマの企業評価を行い、優れた対応を行っている企業のみをインデックスに組み入れ、企業の持続可能性に関心を持つ投資家やRIファンドの選択基準として提供するものです。また、「FTSE Blossom Japan Index」は、日本企業の中からESGの対応に優れた企業を組み入れたインデックスとして設計されたもので、世界最大の公的年金であるGPIFのESGのパッシブ運用ベンチマークにも採用されています。

「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」は、FTSE RussellのESG評価に加え、環境負

荷の大きさ、および企業の気候変動リスクに対するマネジメントの評価を用いてスクリーニングする選別型のESG総合指数で、2022年3月にGPIFのESG指数として採用されたものです。

「MSCI ジャパンESGセレクト・リーダーズ指数」「MSCI 日本株女性活躍指数」は、世界的なESGリサーチ・指数のプロバイダーである米国のMSCI Inc.が、ESG指数として2017年に発表した指数で、両指数はGPIFにも採用されています。

「S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数」は、世界有数の指数プロバイダーの1つである S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスと株式会社日本取引所グループの共同で、東証株価指数をベンチマークとし、同様のリスク/リターン・プロファイルを維持しながらも、指数全体の炭素排出量を削減するよう設計された指数です。GPIFの環境株式指数に採用されています。

■参考情報：社外からの評価

コニカミノルタは、ESGに関するグローバルな指標や格付で数々の高い評価を受けています。

FTSE4Good Index Series (英国)	2003年から連続で構成銘柄に組み込み
FTSE Blossom Japan Index (英国)	2017年新設当初から連続で構成銘柄に組み込み
FTSE Blossom Japan Sector Relative Index (英国)	2022年新設当初から構成銘柄に組み込み
MSCI ジャパンESGセレクト・リーダーズ指数 (米国)	2017年新設当初から連続で構成銘柄に組み込み
MSCI 日本株女性活躍指数 (米国)	2017年新設当初から連続で構成銘柄に組み込み
Dow Jones Sustainability Index (米国)	Asia Pacific Index (DJSI Asia Pacific) : 2009年から連続で構成銘柄に組み込み
S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数 (米国、日本)	2018年新設当初から連続で構成銘柄に組み込み
S&Pグローバル (米国)	「SAM Sustainability Award」に2013年から連続で選定 (ゴールド：4回、シルバー：5回)
Corporate Knights (カナダ)	「世界で最も持続可能な100社」に選定 (2011年・2019年・2020年・2021年・2022年)
イーコム (ISS-oekom) (ドイツ)	2011年から連続でトップクラスの「Prime」認定を維持
CDP (英国)	「気候変動Aリスト」に認定 (2013年・2014年・2016年・2017年・2020年・2021年)

*1：GPIFはGovernment Pension Investment Fundの略。厚生労働省が所管する、厚生年金と国民年金の年金積立金を管理、運用する独立行政法人。

THE INCLUSION OF KONICA MINOLTA, INC. IN ANY MSCI INDEX, AND THE USE OF MSCI LOGOS, TRADEMARKS, SERVICE MARKS OR INDEX NAMES HEREIN, DO NOT CONSTITUTE A SPONSORSHIP, ENDORSEMENT OR PROMOTION OF KONICA MINOLTA, INC. BY MSCI OR ANY OF ITS AFFILIATES. THE MSCI INDEXES ARE THE EXCLUSIVE PROPERTY OF MSCI. MSCI AND THE MSCI INDEX NAMES AND LOGOS ARE TRADEMARKS OR SERVICE MARKS OF MSCI OR ITS AFFILIATES.

報道関係お問い合わせ先

コニカミノルタ株式会社 広報部
担当：北陽子 070-3669-8853

※北が不在の場合は土井(070-3669-8856)へ